

事務事業評価資料

施策名		基礎・基本の定着と「個」に応じた教育活動の展開		所管部局課名	教育委員会事務局 高校教育課				
事業名		高等学校学力向上マイスター派遣事業		担当者電話番号	教育指導係 078-362-9444				
事業目的		各校の特色づくりに応じた学力の向上							
事業内容		マイスターによる講演会等の実施			事業開始年度	平成22年度			
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(0千円) 0千円		(0千円) 0千円		(6,840千円) 6,840千円			
	人件費	0千円	従事人員 0.0人	0千円	従事人員 0.0人	820千円	従事人員 0.1人		
	総コスト(+)	0千円	従事人員 0.0人	0千円	従事人員 0.0人	7,660千円	従事人員 0.1人		
事業の目標		3年間で、全日制・多部制のうち普通科、総合学科、専門学科（職業に関する専門学科を除く）設置している108校で実施			[目標設定理由] 企画、構想、立案、交渉等を養い、学習意欲向上の意識付けにつなげるため、全対象校108校で実施				
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	実施校数	36校	毎年度	(0千円)	(0千円)	36校 (213千円)			100%
評価結果	必要性	・自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる必要がある。 ・学習指導要領に基づく「確かな学力」の向上を図る。							
	有効性	・講演会の開催に関し、計画から実施までの全ての段階において、生徒自らの力で実施することにより、生徒が今後社会人として必要となる自身の力による企画、構想、立案、交渉、プレゼンテーション能力等を養い、学習意欲向上の意識付けにつながり、有効な事業である。							
	効率性	・各学校より事業内容の提案を受け、効率性にも配慮した評価を行い採択する。 ・事業実施後、各実施校における取り組み成果を地域や他校にも開かれた場で発表することで、研究成果を全県へ普及・発信し、他の高等学校での取り組みにつなげることができる。							
	民間・市町との役割分担	・県立高校の学力向上対策事業であるため、県で実施する。							
	受益と負担の適正化	・授業の一環として実施するものであり、新たな負担を求めるものではない。							
実施方針	方向性	新規	拡充	継続	実施手法の見直し				
		廃止	縮小	統合	凍結(休止)	延長	終期設定		
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他	
説明	・より効果的な事業内容・執行方法について検討のうえ実施								